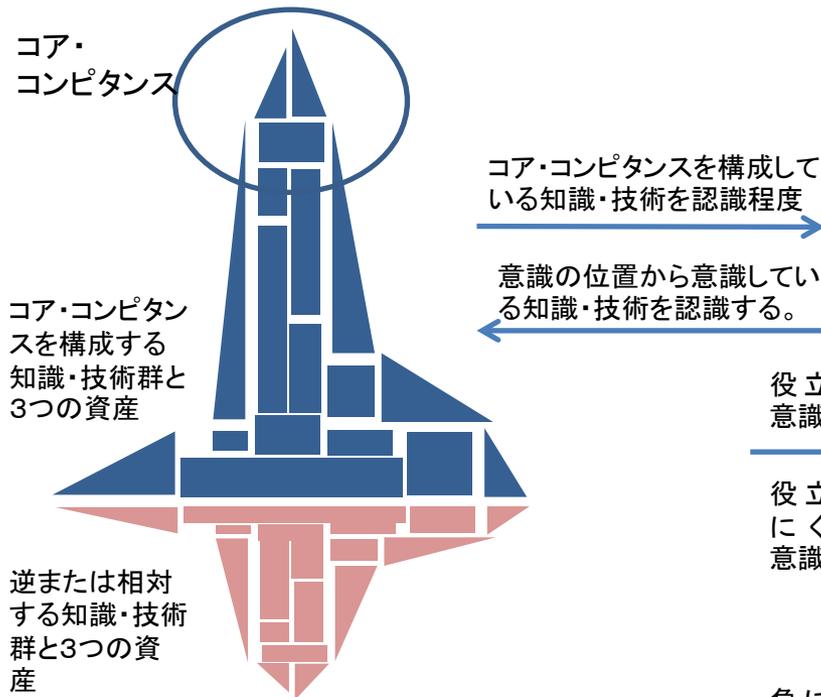
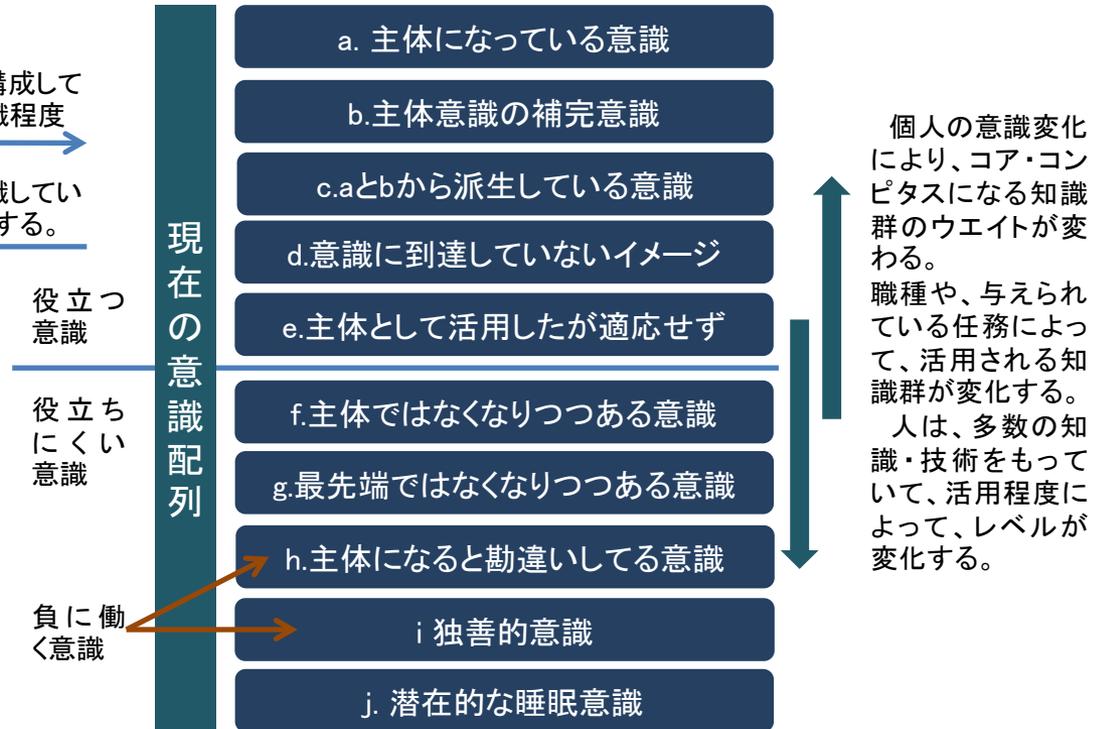


知識への意識

各人材のコア・コンピタンスは、必ず存在している。分からないとすれば、意識していないだけである。如何なる職種にも、多数の知識・技術、資産と多面的な意識が相互作用し、得意を作りだしている。



- コア・コンピタンスを構成している要素を明確にする。
- 自らの意識構成を確認し、整理しておく。



環境、現象が変化する。社会の知識・技術は常に進歩している。その変化に対して、求められるコア・コンピタンスも変化する。意識が先行し、コンピタンスが成長、変化する。

求められる知識群と、個人が意識する知識群のすり合わせと、ギャップを見つめる必要がある。この解が出ていると知識が最適に活用されやすくなる。